

渋沢栄一 PROJECT

生徒・学生達が挑戦！ 渋沢パン！？

産学官連携による新商品開発 期間限定販売

フジパン株式会社（名古屋市）は、埼玉県立深谷商業高等学校（埼玉県深谷市）、順天高等学校（東京都北区）、日本薬科大学（埼玉県北足立郡伊奈町・東京都文京区）、東都大学（埼玉県深谷市・千葉県千葉市・静岡県沼津市）と連携し、『渋沢栄一プロジェクト』を始動。渋沢栄一ゆかりの地で暮らし学ぶ、2 高校 2 大学の生徒・学生達と共同で新商品開発に挑戦。開発商品の 2 品を 2021 年 10 月 1 日～11 月末まで期間限定で販売いたします。

フジパンは、本プロジェクトを通して、子供たちの心身の健康と学びに貢献できるよう尽力してまいります。

◆ 渋沢栄一プロジェクト

渋沢栄一は 1840 年に埼玉県深谷市で生まれ、明治維新後の日本経済への貢献と教育機関や社会公共事業の支援に尽力。その後は東京都北区に拠点を移し生涯を過ごしました。

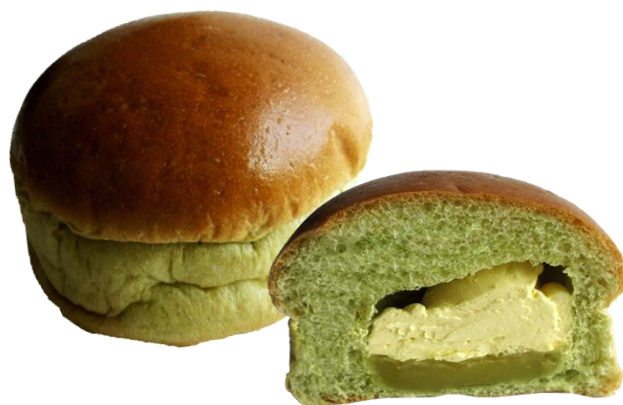
『渋沢栄一プロジェクト』は、渋沢栄一ゆかりの地、埼玉県立深谷商業高等学校、順天高等学校、日本薬科大学、東都大学の 2 高校、2 大学の生徒・学生たちとフジパンが参加し、地元深谷市と北区の協力を得ながら 2020 年 9 月に始動。本プロジェクトを通して、歴史に触れ、地域を知り、食を学ぶ体験を重ね、渋沢栄一の様々なエピソードからイメージしアイデアを考案。新商品開発にチャレンジしました。

◆ 本件のポイント

・渋沢栄一ゆかりの地の高校・大学とフジパンが連携して企画し、自治体のサポートも得た、いわば産学官連携のプロジェクト。

・主役は生徒・学生。渋沢栄一をテーマに、学びを通して新商品のアイデアを考案、パッケージデザイン、店頭販売促進用 POP などを共同制作しました。

◆ 商品内容 幸せさつ抹茶



<特長>

さつまいもあんを包み込んだ抹茶味のパンにさつまいも風味のホイップクリームを入れました。

<エピソード>

渋沢栄一の好物であった「さつまいも」と東京都北区にあった邸宅で茶を嗜んだというエピソードから「抹茶」を素材として使用し、「みんなで楽しく幸せになれますように」という、願いを込めたネーミングが採用されました。

りんごのケーキ〜タルトタタン風〜



<特長>

シナモンが香るカラメル風味のクッキーソボロとリンゴジャムを使ったりんごのケーキです。

<エピソード>

渋沢栄一は甘いもの好きであったというエピソードと、渋沢栄一の転機のひとつである、1867年に日本政府代表団の一員として赴いたパリ万博。滞在先がフランスであったことから伝統菓子をイメージしてつくりました。

商品概要

【商品名】 幸せさつ抹茶

りんごのケーキ〜タルトタタン風〜

【価格】 オープン価格

【販売地域】 東北、関東、中部

【販売店】 スーパー、ドラッグストア 等

【フジパンウェブサイト】<https://www.fujipan.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ

フジパン株式会社 マーケティング部 mk-release@fujipan.co.jp

フジパングループ本社株式会社 お客様相談室 フリーダイヤル 0120-25-2480